

諏訪圏域及び上伊那圏域に 「新型コロナウイルス注意報」を発出します

諏訪圏域及び上伊那圏域における新規陽性者の確認が増加しており、感染の状況に注意が必要な状態であると認められることから、両圏域の感染警戒レベルを2に引き上げ、「新型コロナウイルス注意報」を発出します。

1 感染の状況等

諏訪圏域及び上伊那圏域における新規陽性者の確認が増加しており、直近1週間(7月15日～21日)の新規陽性者数は、諏訪圏域で5人、人口10万人当たりでは2.57人、上伊那圏域で6人、人口10万人当たりでは3.33人と、ともにレベル2の基準の人口10万人当たり2.0人を超えています。県外との往来に由来すると考えられる事例や感染経路不明などのリスクの高い事例も発生し、今後の感染の状況に注意が必要な状態であると認められますので、**諏訪圏域及び上伊那圏域の感染警戒レベルを2に引き上げ、「新型コロナウイルス注意報」を発出します。**

2 感染拡大防止のお願い

現在、首都圏を中心に感染拡大が顕著となっており、本県の新規陽性者数も増加傾向となっています。長野県では、第5波の発生を防ぐために、人の移動が増加する8月22日までを「感染対策強化期間」とし注意喚起を行っています。住民及び事業者の皆様におかれましては、別紙「この夏を過ごすにあたってのお願い」に特に留意し、**感染防止対策の徹底**をお願いします。

なお、諏訪圏域及び上伊那圏域については、今後の感染の状況に注意が必要な状態であることから、市町村と連携して、感染状況や感染防止のための情報発信を行ってまいります。

信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



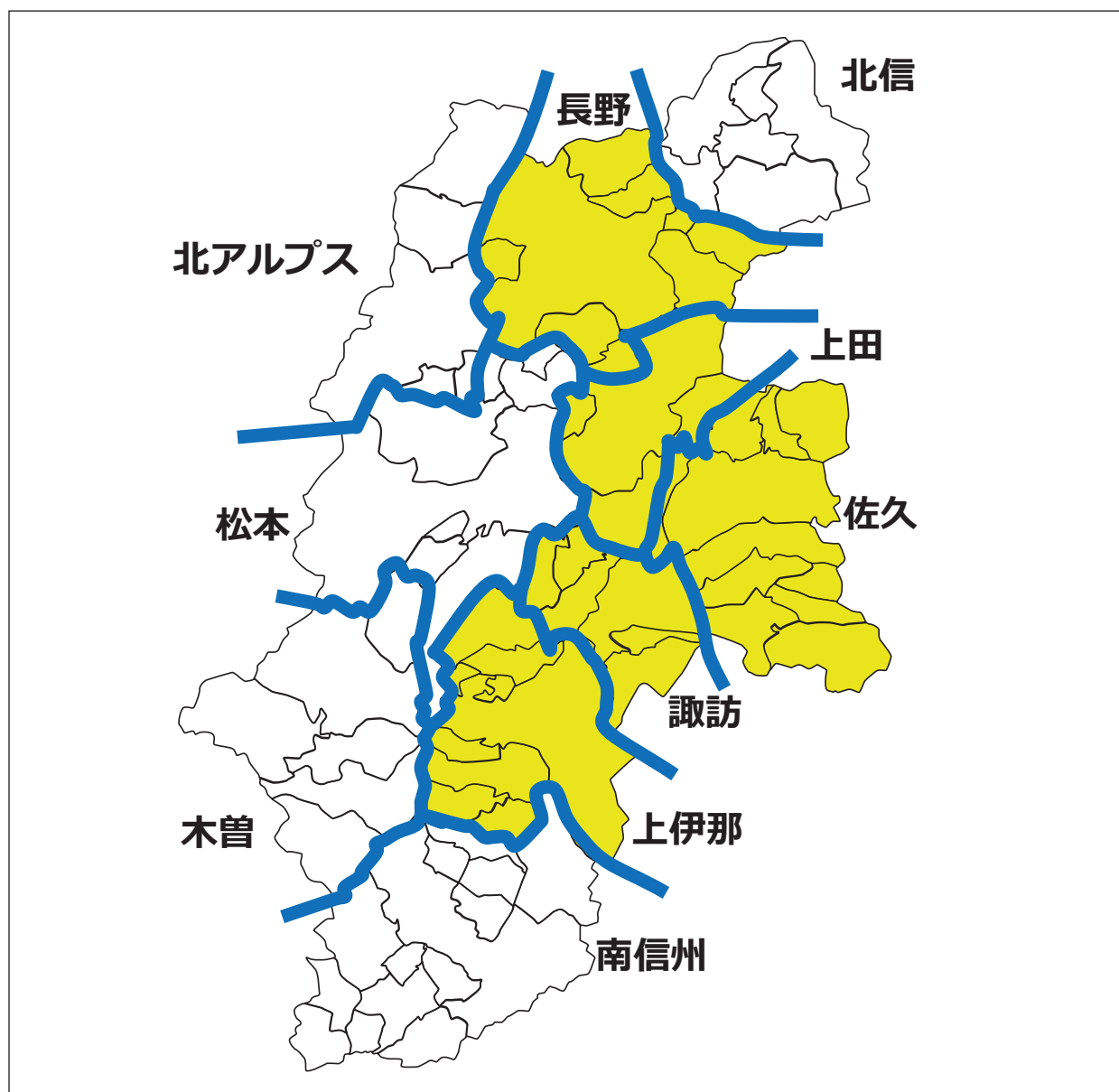
新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

長野県 危機管理部
消防課 新型コロナウイルス感染症対策室
(室長) 湯沢 秀保 (担当) 北澤 浩
電話 026-232-0111 (内線 4705)
FAX 026-233-4332

10 圏域の感染警戒レベル (R3. 7. 22 現在)

感染警戒レベル2の圏域 5 圏域 佐久圏域、上田圏域、諏訪圏域、
上伊那圏域、長野圏域

感染警戒レベル1の圏域 5 圏域 南信州圏域、木曾圏域、松本圏域、
北アルプス圏域、北信圏域



この夏を過ごすにあたってのお願い（7月20日改定）

別紙

～第5波を防ぎ、安心して元気な長野県を取り戻しましょう～

※改定箇所下線

現在、東京都を中心とした大都市では新型コロナウイルスの陽性者数の増加傾向が明確になり、更なる感染拡大の可能性が高まっています。また、感染力が強いと言われる**デルタ株の感染例も増加**しています。

県内においても、感染経路が県外と推定される事例が多く、徐々に新規陽性者数も増加しています。

7月22日からは4連休となり、その後、夏休み・お盆へと続きます。昨年、第2波が拡大したこの時期の過ごし方は、**第5波の発生を防ぎ、安心して元気な長野県を取り戻すために極めて重要**です。

このため、7月22日から8月22日までを「**感染対策強化期間**」とします。

県民及び事業者の皆様には、この期間中、特に次の点についてのご協力をお願いいたします。

令和3年7月20日
長野県知事 阿部 守一

ウイルス（デルタ株等）を県内に持ち込まないために

- **感染拡大地域等※への訪問はできるだけ控えるようお願いします。**その他の都道府県への訪問についても、この期間を避けるなど**慎重に検討**してください。
- 県外へ訪問される場合には、大人数での会食等**感染リスクの高い行動を控えて**ください。

※直近1週間の人口10万人当たり新規陽性者数が15.0人を上回っている都道府県及び緊急事態措置・まん延防止等重点措置が行われている都道府県

県内で感染を広げないために

- **基本的な感染防止対策を改めて徹底**してください。
- 体調に異変を感じた場合（発熱やせき、のどの違和感や鼻水、だるさ、味覚・嗅覚の異常など）は、**外出せず、速やかに医療機関に相談**してください。
- **普段会わない方との会食は控えて**ください。特に、**同居のご家族以外で行う飲酒を伴う5人以上の会食**については、**感染対策の徹底が困難な場合には実施を控えて**ください。

安心して元気な長野県を取り戻すために（ワクチン接種について）

- **ワクチンの効果と副反応を知った上で、ワクチン接種をご検討**ください。
- 多くの方がワクチン接種を完了するまでには時間がかかることから、接種がお済みの方も含め、**引き続き、感染対策の徹底**をお願いします。

「思いやり」と「支え合い」で新型コロナを乗り越えましょう

- 県外への訪問が必要な方や、様々な理由によりワクチン接種を受けることができない方もいます。**差別や誹謗中傷は行わず**、県民お一人おひとりが「**思いやり**」の心を持ち「**支え合い**」の輪を広げましょう。